

環境情報の「見え～るプロジェクト」
in エコプロダクツ2013
参加者募集のご案内

グリーン購入ネットワーク
一般社団法人産業環境管理協会
LCA事業推進センター
2013年6月13日

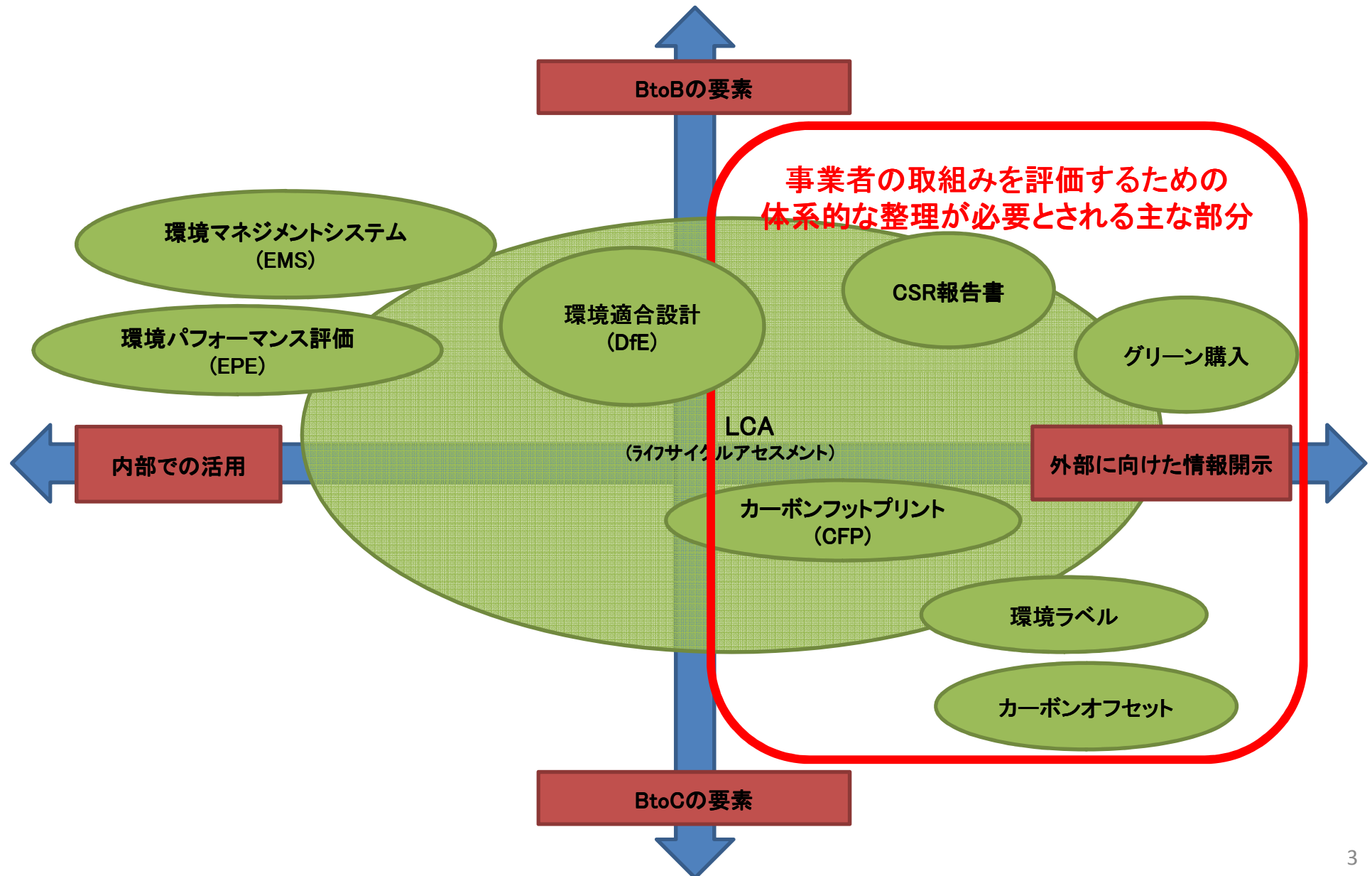
1. プロジェクトの背景

- 日本の多くの事業者は積極的に環境活動に取り組んでおり、これにより、環境性能に優れた製品が既に市場に多数流通しています。
- しかし、事業者の環境への取り組みや環境性能に優れた商品が適正に評価されていないことも多く、結果的に利益に繋がっていません。
- 事業者の環境活動を継続的に行うためには、その取り組みや製品が一般の生活者から適正に評価されることが必要となります。
- 環境性能の評価ツールも多数ありますが、その目的や意味が一般の生活者にうまく伝わらず本来の目的を十分に果たしていないものも少なくありません。

プロジェクトの目的

- 生活者に環境性能を評価するための具体的な方法を示し、環境性能が十分に評価されるための市場づくりの土台づくりを目指します。

2. 環境配慮型経営ツールの体系整理



3. 実施要領

参加予定イベント

本プロジェクトでは、直接コミュニケーションの場としてエコプロダクツ2013に出展し、環境情報開示ツールを運営する制度ホルダー及びその関係者がその制度の枠を超えて連携することを目指します。

エコプロダクツ展は、当協会と日本経済新聞社が主催している展示会ですが、子供から大人まで毎年約18万人の来場者と700社を超える出展者が参加しており、BtoB、BtoC の両方をターゲットする他に類を見ない展示会となっています。このため、多様なアプローチを持つ環境情報開示ツールの普及促進には最適の場であると考えられます。

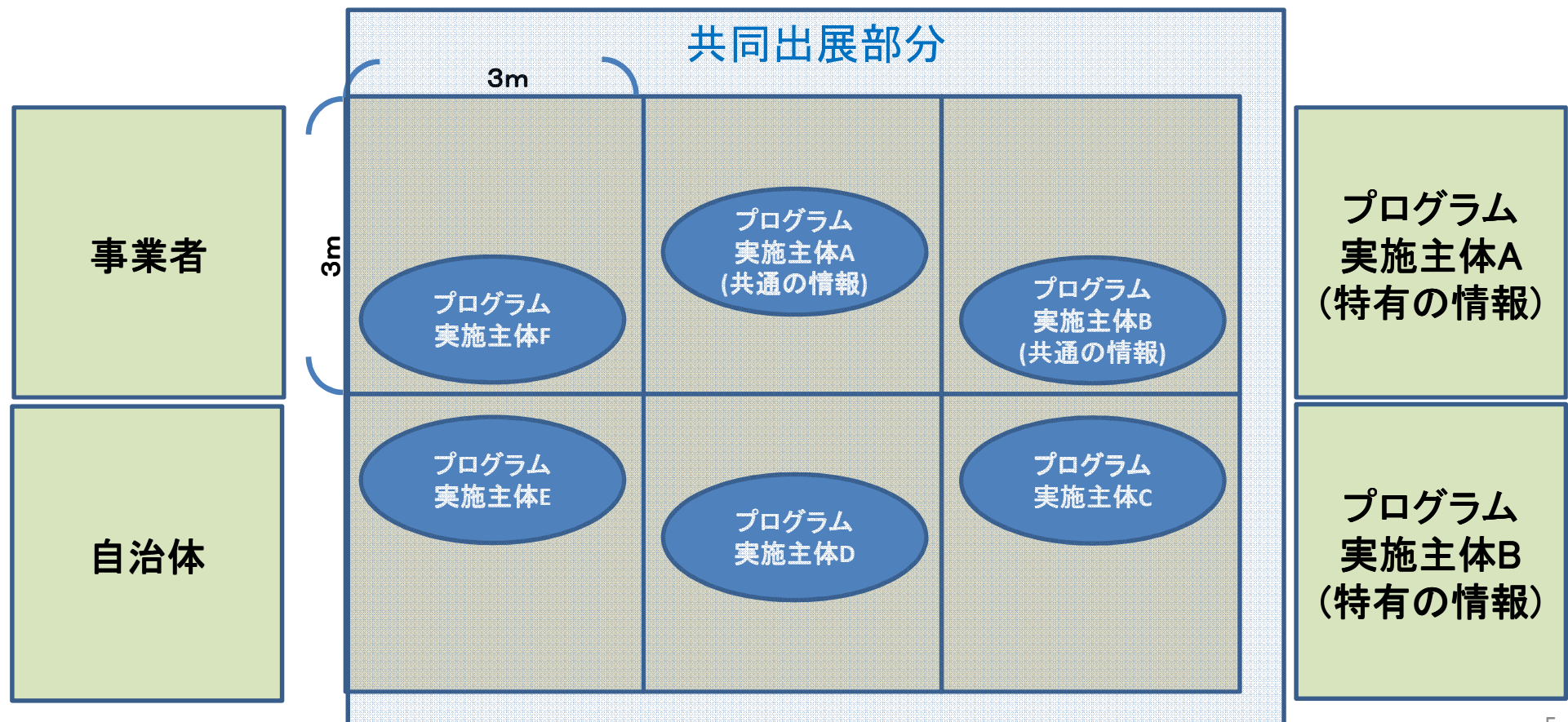


日本最大級の環境展示会
エコプロダクツ2013
12月12日木 13日金 14日土 10:00~18:00
[最終日は17:00まで]
会場 東京ビッグサイト[東1~6ホール](予定) 主催 (一社)産業環境管理協会、日本経済新聞社

<http://eco-pro.com/eco2013/>

4. 展示の構成イメージ

- 環境情報開示ツールの運営主体(共同出展団体)、そのツールで情報開示を行っている民間事業者(出展企業)を中心に共同出展ゾーンを設けます。
- 共同出展ゾーンに、複数の環境情報開示ツールが集まり、多くの展示を行うことで訴求力を高めます。また、ゾーン内または近隣場所には自治体等の関連機関も誘致し、コンソーシアムとしてブース横断的な展示を行うことで訴求力を高めます。
- 仮に6小間としていますが、参加希望者の多い場合は規模を拡張して柔軟に対応します。 当協会はエコプロダクツ展の主催者であるため、レイアウトについては比較的柔軟な対応ができます。

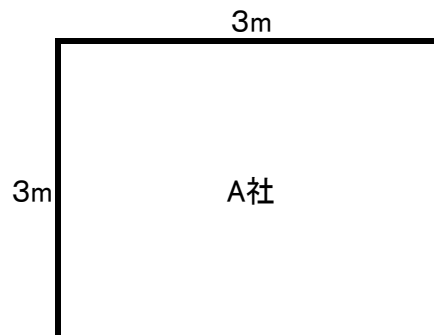


5. コンソーシアム形成のメリット

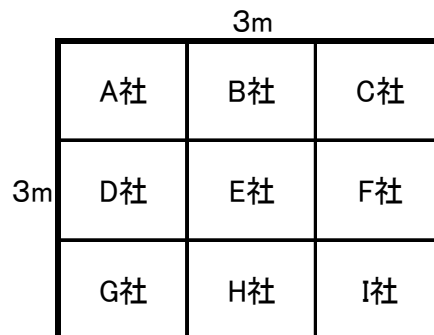
エコプロダクツ展では、単独出展、複数事業者による共同出展、代表者が一定のスペースを確保して任意のスペースを割り当てる出展など多様な出展形態が可能となっています。

今回のプロジェクトでは、複数の組織でコンソーシアムを形成することで、会場MAP上での存在感を高めることができ、また、プロジェクト名で参加することで主催者の企画展示扱いとできる可能性もあり、個社出展よりも露出度が向上することが期待できます。

(1) 単独出展の場合



(2) 共同出展の場合



コンソーシアム型の出展形態の例



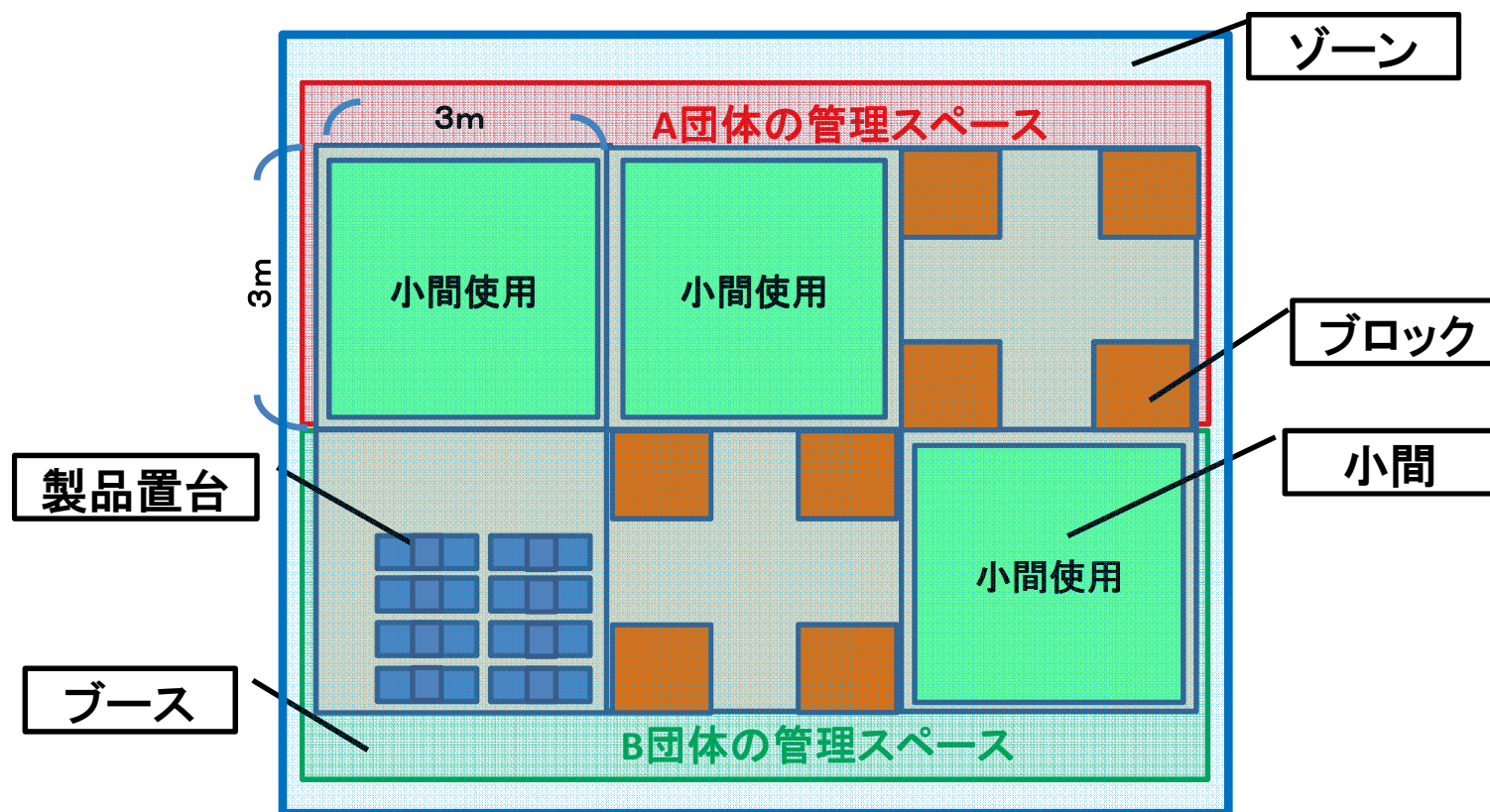
6. 共同出展団体

以下の団体と共同出展を行う予定です。各機関から、会員企業等関係のある事業者等に共通化された出展仕様を提示して参加を呼び掛けていく予定です。

マーク	名称	運営主体	備考
	エコ商品ねっと	グリーン購入ネットワーク	
	海のエコラベル「MSC認証」	MSC日本事務所	
	エコ検定	東京商工会議所	
	エコリーフ環境ラベル	一般社団法人産業環境管理協会	
	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	一般社団法人産業環境管理協会	

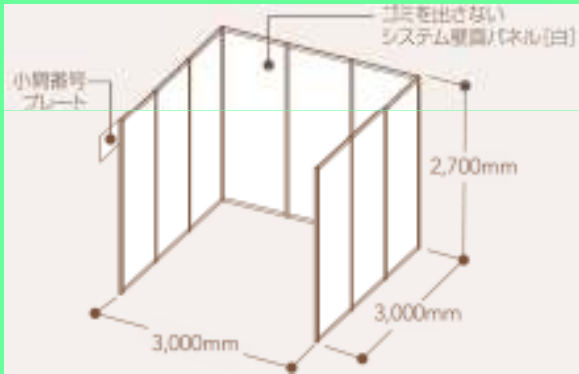
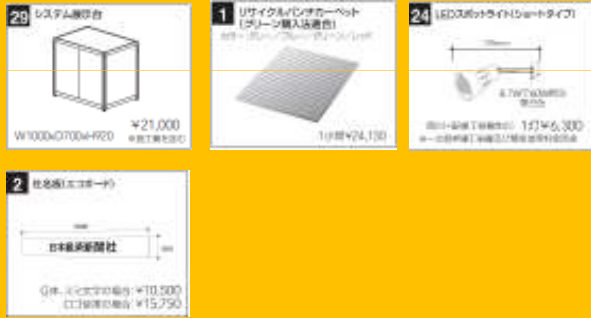
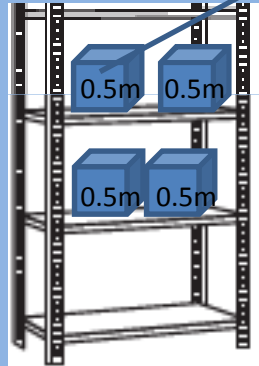
7. 参加費用とゾーンの使用イメージ

ゾーンは、(A)小間使用、(B)ブロック使用、(C)製品置台使用の3つの使用形態が選択できます。
展示の一体感を出すため、出展費用、基本仕様等は全体で共通化します。
また、出展費用には、通路などの共通スペース分の費用をシェアした額を含みます。



- | | | |
|------------|---|--|
| 1. 小間使用の場合 |  | 出展費用: 525,000円(税込)/(1小間=3m × 3m=9㎡) |
| 2. 共同使用の場合 | | |
| (1) ブロック使用 |  | 出展費用: 136,500円(税込)/(1ブロック=1m × 1m=1㎡) |
| (2) 製品置台使用 |  | 出展費用: 31,500円(税込)/(1製品置台= 0.5m × 0.5m) |

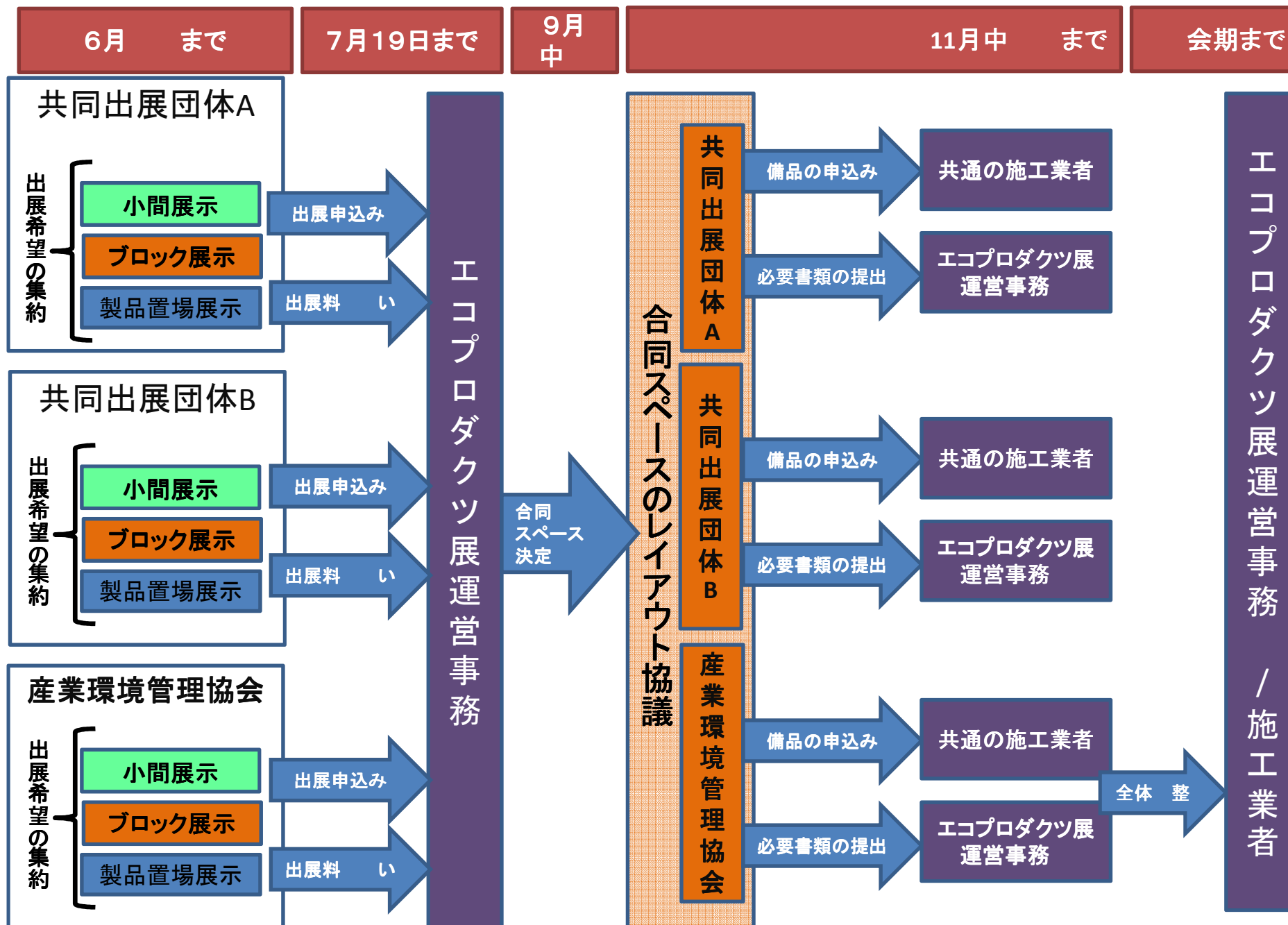
8.展示仕様

A小間使用	Bブロック使用	C製品置台使用
出展費用:525,000円(税込) (1小間=3m×3m=9㎡)	出展費用:136,500円 (1ブロック=1m×1m=1㎡)	出展費用:31,500円 (1ブロック=0.5m×0.5m)
出展費用に含まれるもの スペース使用料、基礎装飾費、社名版、 共通スペース装飾費、電気使用料	出展費用に含まれるもの スペース使用料(共用部分を含む) 基礎装飾費、システム展示台、 社名版、電気使用料	出展費用に含まれるもの スペース使用料、製品説明パネル 電気使用料
提供イメージ 壁面の要不要は別途協議の上で決定 	提供イメージ 1m×1mのスペースにシステム展示台を準備。(展示台不要の場合も金額は変わりません) 	提供イメージ 0.5m×0.5mのスペースを割り当て 並べ方は応相談  壁面はありません 展示物の前に 自立式のミニパネルを設置
初期設備 製品説明パネルは初期設備に含みません 	初期設備 製品説明パネルは初期設備に含みません	初期設備 自立式のミニパネルを設置します。

9.お申し込み時の注意事項

1. お申込みの際は、環境情報開示ツールの運営主体(共同出展団体)が参加企業分を含めた必要スペースを取りまとめて、運営主体の単位で直接展示会主催者宛てに申込みます。
2. 初期設備に含まれていないもので必要なものがあれば、各自の負担で追加発注できます。
または既存のものを持ち込んでいただいても構いませんので、お申込み運営主体にご相談ください。
4. 今回の企画では、共通のプレゼンテーションステージの設置はありません。
5. 会期中は会場内の会議室が展示会主催者控室として使用可能となる予定です。企画参加者の皆さまもご利用いただけますが、会期近くにご案内する利用ルールの順守をお願いします。
6. 全体での一元管理を行うため、施工業者は当協会の指定する業者とさせていただきます。
7. ブース内の配置、ブロックの配置および製品置台の什器選定等につきましては、企画参加者の意向も勘案した上で最終的な決定は当協会で行わせていただきます。
8. 共通の高所など共同で使用する看板の代金は参加する運営主体の等分負担といたします。
9. 製品置台のカテゴリで出展の場合は、説明員不在で展示物のみをお送りいただく形でも結構です。
ただし、展示物の返却の要不要は必ず事前に確認してください。
10. 製品置台のカテゴリでは、展示物を置く平面のみ利用可能です。壁面部分は使用できません。ただし、自立式のミニパネルを設置します。

10.作業分担と申込みの流れのイメージ



11. 実施スケジュール

スケジュール	対応
6月末～	プロジェクト参加募集〆切 ※プロジェクト全体の出展スペースの確定
6月末以降	プロジェクト実行委員会(第1回)
7月19日(金)まで	エコプロダクツ2013への出展申込み〆切
7月後半～11月末頃	展示企画検討
12月11日(水)	搬入及び関係者ミーティング
12月12日(木)～14(土)	エコプロダクツ2013会期
会期後～平成26年2月	成果まとめ

12. 出展ご意向のご回

6月28日(金)までに エコプロダクツ2013
書 にてご回 をお願いいたします。

ブース共同出展ご意向回